

2025年2月6日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 食道内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）に対する治療効果に関する検討 」への協力をお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2008年04月1日～2024年12月1日の間に、当科において、食道内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を受けられた食道癌の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2030年12月31日

研究目的・利用方法：当院における食道表在癌患者の臨床学的特徴、食道ESDの治療成績、偶発症について検討をするために研究を行います。

研究に用いる試料・情報の項目：

一般身体所見：血圧、体重、身長、BMI、骨格筋量、内臓脂肪、皮下脂肪

以下の項目については、診療録から取得します。これらはいずれも日常診療によって得られた項目です。

背景因子：年齢・性別・既往歴、内服薬、生活歴（飲酒・喫煙・職業歴）。

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、CRP、LDH

画像検査所見：CT検査・上部消化管内視鏡検査所見

治療後の内視鏡検査所見・有害事象・病理学的評価・治療後経過

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2025年2月7日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結

果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
氏名：大西祥代

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
電話番号：058-230-6639
氏名：大西 祥代

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp